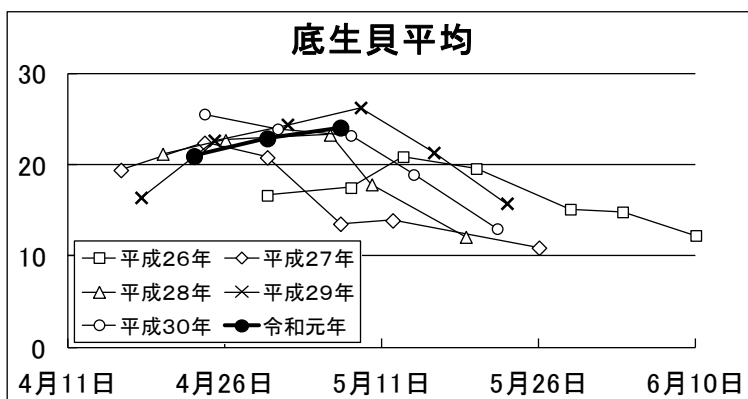
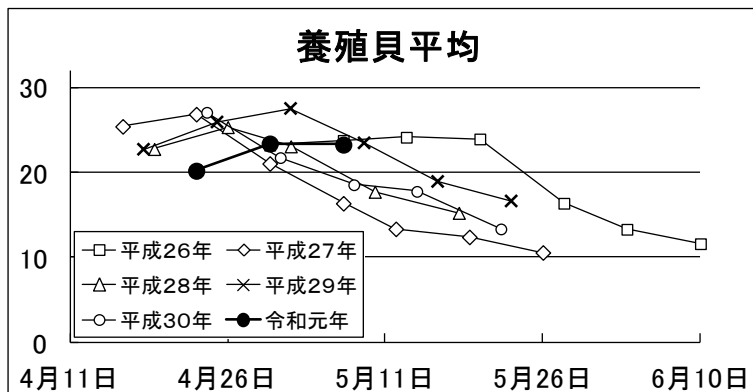


◎生殖巣熟度調査

5月7日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

養殖員（床丹、赤川平均）の生殖巣熟度指数は23.3で前回（23.4）とほぼ変化はありませんでした。

底生貝（ワッカ、芭露地区平均）は24.1で前回（22.9）よりも上昇していました。



◎湖内ラーバ調査

5月8日に湖内7地点でラーバ調査を実施しました。その結果、140~150 μmを中心に274個/トン出現していました。次回の湖内ラーバ調査は5月13日（月）に行う予定です。

サロマ湖ラーバ

	平均
140 ~ 150	200.5
150 ~ 160	56.0
160 ~ 170	11.8
170 ~ 180	3.5
180 ~ 190	1.5
190 ~ 200	0.9
200 ~ 210	0.0
210 ~ 220	0.0
220 ~ 230	0.0
230 ~ 240	0.0
240 ~ 250	0.0
250 ~ 260	0.0
260 ~ 270	0.0
270 ~ 280	0.0
280 ~ 290	0.0
290 ~ 300	0.0
合計	274.4
200μ m以上	0.0 0.0%
260μ m以上	0.0 0.0%

◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・浮遊幼生調査

5/2 雄武 出現数：54.5 個/トン サイズ：130~140 μm中心

5/2 紋別 出現数：16.3 個/トン サイズ：130~140 μm中心